３月おすすめえほん　西条市立西条図書館

せかいのおはなし

『トラのじゅうたんになりたかったトラ』
ジェラルド・ローズ　文・絵

やせこけたトラは、王さま一家が、うらやましくてたまりません。ある日、宮殿の庭にじゅうたんが干されているのを目にしたトラは、とんでもないことを思いつきます！ケイト・グリーナウェイ賞作家による、とびきりゆかいな**インド**のお話です。

『十長生をたずねて』
チェ ヒャンラン　作・絵

長生きしたり、病気にならない十のもの=十長生を集める旅へ出かけます。家族の長寿や健康を願う気持ちが暮らしに息づく、**韓国**文化が薫るお話です。

『ちびとらちゃん』
ヨゼフ・パレチェク　絵，
リブシェ・パレチコヴァー　文

トラの男の子なのにちびとらちゃんは、あまりにもこわがりなので、そのしま模様を取りあげられてしまいます。そこで探しに旅に出ることに…。弱虫の子も勇気のでる**チェコ**のお話です。

『マーシャと白い鳥』
出久根 育　文・絵

白い鳥に弟をさらわれたマーシャ。探しにいく途中で出会うのは、土でできたペチカ、赤い実をいっぱいつけたりんごの木、そしてミルクの小川。さあ、マーシャは弟をつれ戻すことができるのでしょうか。**ロシア**に古くから伝わる昔話です。

『しんぞうとひげ』
モハメッド・チャリンダ　絵

はらぺこで死にそうな「ひげ」に食べられそうになった「しんぞう」。逃げるしんぞうは、人間の男に「わたしをのみこんで、あなたのからだのなかでかくまってください」と頼みます。

奇想天外な**タンザニア**の民話です。

『おこりんぼママ』　ユッタ・バウアー作

ペンギンのぼくは、ママに怒鳴られて、体がバラバラになってしまいます。なんとか自分で元通りにしようとするけれど、なかなかうまくいきません。すると、ママが船でやってきて、元通りに縫い付けてくれます。バラバラにしちゃったことに気付いたママは、精一杯抱きしめます。

親と子の絆を描く**ドイツ**のお話です。

『こんや妖怪がやってくる』
君島 久子　文，小野 かおる　絵

妖怪に食われると泣くおばあさんを助けるため、たまご、ぞうきん、かえる、こん棒、火ばさみ、牛のふん、石のローラーが大活躍します!中国の青海省に住む少数民族トゥ族に伝わるゆかいな**中国**の昔話です。

『リゼッテとみどりのくつしたかたいっぽう』　カタリーナ・ヴァルクス　作

散歩に出かけたリゼッテは、素敵なくつしたを見つけます。でも、かたっぽしかありません。もうひとつはどこ？ ネズミのベベールは、帽子になると言うけれど…フランスからやってきた、かわいくってちょっとおかしな・・・**フランス**のお話です。